



## 令和7年10月～12月期の景況調査結果

# “全業種”はマイナス29.5で前期比9.2ポイントの改善

令和7年度第3四半期（10月～12月）の景況調査結果は、「全業種」で前期より改善しました。なお、来期は、「全業種」で前期比マイナス23.6の見通しで改善が期待されます。

調査結果の詳細については、舞鶴商工会議所のホームページに掲載しています。

【別表】舞鶴商工会議所中小企業景況調査結果 業況DI

業種	令和6年度		令和7年度			前期比較 (ポイント)	令和7年度 第4四半期	
	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期		1～3月	
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月		前年同期比	今期比
全業種	-31.0	-44.7	-36.0	-38.7	-29.5	9.2	-23.3	-23.6
機械金属業	-18.2	-57.1	-23.1	-15.4	0.0	15.4	-8.3	0.0
建設業	-12.5	-18.8	-20.0	-18.8	-6.3	12.5	-6.3	0.0
繊維工業	-33.3	-66.7	33.3	-100.0	-66.7	33.3	33.3	66.7
木材業	-25.0	-33.3	-50.0	-40.0	-40.0	0.0	-20.0	-20.0
水産加工業	-50.0	-83.3	-83.3	-71.4	-28.6	42.8	-28.6	-57.1
サービス業	-35.3	-40.9	-42.1	-33.3	-33.3	0.0	-20.0	-30.0
小売業	-47.1	-50.0	-37.5	-43.8	-41.2	2.6	-41.2	-40.0
卸売業	-30.8	-50.0	-46.2	-58.3	-50.0	8.3	-35.7	-50.0

DIは景気が「良い」と回答した企業から「悪い」と回答した企業を引いた数値



## 京都府・舞鶴市・地元経済界が一体となり 京都舞鶴港の機能強化を要望

嵯峨根会頭が、12月19日に京都舞鶴港振興促進協議会副会長として、同協議会の役員とともに国土交通省を訪問し、国際ふ頭の整備促進などを要望しました。

### 主な要望事項

#### 1. 国際ふ頭の整備促進

第2バースおよびⅡ期整備推進のための支援ならびに第3バース事業化に向けた検討

#### 2. 人流機能の強化

第2ふ頭の旅客船ふ頭化に向けた受入環境強化への支援



金子恭之国土交通大臣（中央）に要望書を手渡す

## 「金融・理財部会」が研修会を開催しました

### ～京都府北部の事業承継・M&A支援事情～

金融・理財部会（部会長：上原正夫 上原正夫税理士事務所所長）は、1月16日に加寿美で部会事業を開催しました。講師に京都府事業承継・引継ぎ支援センターの梅原克彦様をお招きして、部会員7人が参加しました。

今回の研修会は、昨今の急激な人口減少に伴い、当地の事業所数も減少が顕著であることから、地域の経済力と雇用環境の悪化をいかにして食い止めるかを事業承継の観点から解説いただきました。

研修内容としては、京都府事業承継・引継ぎ支援センターの機能と、事業承継の必要性について説明いただき、その後京都府北部地域におけるセンターの支援

状況等をレクチャーいただきました。特に、舞鶴市においては、平成24年からの9年間で事業所数が545社減少しており、またその中で休廃業・解散件数は216社となっていることから、地域の雇用喪失・生産性低下が人口減少・過疎化の要因であると説明を受けました。

一方で、北部5市2町全体では、舞鶴市はセンター利用に関して相談件数が32件中11件、成約件数が14件中7件と積極的にセンターを利用している状況をお聞きしました。

当部会では、今後も産業支援プラットフォームの構成団体と連携を密にして、地域力の維持発展に寄与するよう努力してまいります。